

第7回 スマイル法務省見学ツアー

の実施について



法務省大臣官房人事課
次世代育成支援対策係

今年も「スマイル法務省見学ツアー」が実施されました！！

今回で7回目となったこのツアーですが、今やすっかり法務本省内の夏休みの恒例行事として定着し、参加者もまだまだ増えています。夏休みが近づいてくると「今年のツアーはいつ行うのですか。」「今年こそは参加したいです。」「毎回、実施を楽しみにしています。」との声も多く聞こえてきます。

今年も皆様の期待にこたえるべく、子どもたちの夏休み期間に合わせて実施し、昨年を大きく上回る54家族約200名の参加者に御参加いただき、大変盛況でしたので、御紹介します。

1 スマイル法務省見学ツアーの目的

法務省では、平成16年3月に策定した「法務省・公安審査委員会・公安調査庁特定事業主行動計画～スマイル子育て応援プラン～」に基づき、平成17年度から同21年度までの5年間で計画期間として、仕事と家庭における子育ての意義についての理解を深め、仕事と子育ての両立を図るための対策に取り組んできました。

そして、平成22年度以降についても、引き続き職員の仕事と家庭の両立支援等について、集中的・計画的に取り組むべく、平成22年3月5日、平成22年度以降の計画として「法務省・公安審査委員会・公安調査庁特定事業主行動計画～スマイル子育て応援プランⅡ～」が策定されました。

「スマイル子育て応援プランⅡ」では、すべての職員が、それぞれの職場の実情に応じた取組を推進していくことが求められており、そのうち、第2-3-(3)「子どもと触れ合う機会の拡充」として、管理者は「職員の子ども等の家族を対象とした職場見学会の実施に努める」とされています。

これは、職員の家族が職員の働く姿を見ることにより、仕事に対する理解を深めるとともに、職場の同僚等が見学に訪れた職員の家族の姿を見ることで、子育てをする職員に対する理解を深めるなど、子育ての支援につなげることを目的としています。

2 実施内容

(1) 実施日時

第1日目 平成22年8月16日(月) 14:00～17:15
第2日目 同月17日(火) 14:00～17:15

(2) 参加者

54家族 約200名



(3) ツアー概要

法務省の仕事についての説明

法務省内を見学する前に、大会議室で、法務省がどんな仕事をしているところなのかクイズを交えて説明を行いました。

小さなお子さんも楽しみながら、法務省の仕事内容を理解し、興味を持ってくれたようです。



人KENまもる君・あゆみちゃん、サイバンインコと記念写真撮影

サンクンプラザで、人KENまもる君・あゆみちゃん、そしてサイバンインコと参加者全員で記念写真を撮りました。

人KENまもる君・あゆみちゃん、サイバンインコに会えて、みんな大喜びでした。

このツアーが、「人権」や「裁判員制度」等、法務省の仕事について考える良いきっかけとなってくれたことと思います。



巡回・指導パトロール車(青パト)の見学

東京入国管理局の青パトに駆けつけてもらいました。参加者は、制帽をかぶり、入国警備官と一緒に記念写真を撮っていました。

みんな興味津々で、入国警備官の説明を聞き、運転席に座ったり、中をのぞいたり、とても楽しそうでした。

入国管理局の仕事にもしっかりと興味を持ってくれた様子です。



刑務官の帽子をかぶっての記念写真撮影

刑務官の帽子・制服をかぶって記念写真を撮りました。本物の刑務官と一緒に制服を着ることができて、みんなとても嬉しそうにしていました。

敬礼の仕方を教えてもらい、びしっとポーズをきめ、刑務官てかっこいいとの感想も聞かれました。



法務大臣室の見学

残念ながら、大臣は両日とも所用のため不在で、お会いすることはできませんでしたが、参加者は、普段座ることのできない大臣の椅子に交代で座り、笑顔で記念写真を撮っていました。
とても良い思い出になったようです。



参加職員所属の職場見学

お父さん、お母さんは、家族を自分の席に案内し、自分の仕事のこと、職場の人たちのことについて話をしました。
お父さん、お母さんの「こういう仕事をしているんだよ。」との説明に、子どもたちは、とても興味深そうに説明を聞いていました。
周囲の職員も参加者の家族と話をすることによって、子育てをする職員に対する理解を深めたようです。



法務史料展示室・メッセージギャラリーの見学(自由見学)

今年は自由見学とした法務史料展示室・メッセージギャラリーの見学ですが、珍しい展示品や赤れんが棟の建築資料、そして裁判員制度の解説など、充実した内容にみんな熱心に見学していました。



※写真は昨年度のものです

